

9 都市基盤・まちづくり

	タイトル	意見等
1	徳島県の活性化とホール・アリーナ建設に関する提言	徳島県在住の県民です。 日頃より、徳島県の発展のためのご尽力に深く感謝申し上げます。 私は、徳島県で活動するプロバスケットボールチーム「徳島ガンバローズ」を熱心に応援しております。チームの活躍を通じ、県外から移籍してきた選手を追いかけて多くの方が徳島を訪れ、実際に地域の活気が生まれているのを肌で感じております。 この流れをさらに加速させるためにも、ホールやアリーナといった交流拠点の整備は、県外の方の利便性を高め、観光と地域経済を活性化させる大きな鍵になると確信しております。 徳島県において長年議論が続いているホール建設についても、ぜひ早期の実現を強く願っております。本音を言えば、高校時代から徳島に新ホールができることを待ち望んでいました。 徳島市立内町小学校を移設し、その跡地にホールが計画された構想図を新聞で見た時には、「駅近くにこんな素敵な街ができあがるのか!」と楽しみにしたものです。 今思っても、利便性がよく県外の方も利用しやすく、1番いいなと感じます。小さなホールを建てて使用用途が縮小したものより、観光資源を増やし文化を増やす豊かな未来に繋げていただけたら。 県外から選手を応援しに来てくださる方々にとって、宿泊や交通の利便性を含めた観光環境の整備は喫緊の課題です。ホールやアリーナといった交流拠点が整うことは、単なる施設の充実にとどまらず、県外からの集客力強化や、県民の誇りとなる街づくりに直結すると確信しております。 スポーツと文化を核とした「人が集まり、住みやすく、訪れたい街」をスピーディーに実現していただきたいと考えております。 一県民として、徳島がより魅力的な地域へと進化することを切に願っております。 お忙しいところ恐縮ですが、ご一考いただけますと幸いです。
2	高速道路の整備促進等について	。 後藤田正純徳島県知事は国土交通省国土大臣政務官を通じて、徳島自動車道の完全四車線化(鳴門JCT～川之江東JCT間)の早期の完全四車線化の併用開始及び徳島自動車道の徳島JCT～徳島沖洲IC間の完全四車線化の早期の併用開始ができるようにしなければならない。 ※沖洲大型流通港湾・マリニピア沖洲における「徳島の臨海新副都心化」の推進 ⇒東京臨海新副都心、横浜みなとみらいMM21、千葉幕張新都心(幕張メッセなど) ※徳島自動車道の徳島沖洲ICを更なる陸と海(徳島小松島港沖洲埠頭)との結節拠点にする ⇒具体的には、徳島小松島港を「国際拠点港湾」にする(港湾法第二条第二項) 。 後藤田正純徳島県知事は国土交通省国土大臣政務官を通じて、徳島自動車道の阿波市場ハーフ・スマートICの早期の開業ができるようにしなければならない。 ⇒阿波市庁舎の近く
3	道路の整備について	先日、実家へ家族と一緒に行きました。其の時、妻と子供が近くの商店へ歩いて買い物へ行きました。妻と子供が買い物から実家へ到着するなり、凄い血相で、「歩いていたら大きなトラックやダンプが私達の方へ迫ってくる」と言いました。私は子供の頃から付近の道路の交通量に慣れていた為、こんなものだと思っていましたが、改めて付近を見ると「白線だけの歩道」「ガードレールのない歩道」「縁石の無い歩道」が散見されました。そうすると人間にやさしいのではなく車両にやさしい道路となっていました。又、信号の無い横断歩道ではトラックやダンプは殆んど止まりません。こんなだと更に少子高齢化が進みます。小さな子供を連れて移住は無理と認識しました。見通しの悪く、岩壁がせり出した道も沢山あります。先ず岩を除去して欲しい。そして、いつも年末や年度末に道路工事を少しだけダラダラやるか建設会社にやさしい年末をやめて欲しい。住民を第一にするべきである。

9 都市基盤・まちづくり

	タイトル	意見等
4	セーフティネット住宅登録システムについて	今回、国交省の外郭団体である「一般社団法人すまいづくりまちづくりセンター連合会セーフティネット住宅登録事務局」のホームページに物件を登録しましたが、県住宅管理課の処理がお粗末なので以下整理してご指摘します。 ①審査時間がかかり過ぎです。物件掲載作業について十分手間をかけて行うのは民間人ですから、それについて県が審査することもないはずですが、そもそも民間取引の話なので、県が介入することもできないかと考えます。職員勤務時間中に掲載登録申請を行ったら、即日に掲載登録処理はしてください。 ②電子メールにて「住宅公開申請審査結果のお知らせ」が届きますので、執拗に県住宅管理課からの電話は不要です。県住宅管理課の電話番号を登録している訳ではないので、いたずら電話かと思えますから軽々に電話にも出れません。登録通知を改めて郵送で送るのなら、猶更架電は不要です。職員の時間も無駄ですし、電話代も無駄です。 ③本サイトの案内が不十分だと思います。登録物件数も少ないですし、そもそも自治体の案内パンフでも見たことがありません。県西部だと住宅困窮者も多いうえに、本来は民間賃貸を十分活用する方が公営住宅を建設するよりも公費が安上がりで済みます。使えるシステムは、もっとしっかり活用して行政経費が極力掛からないようにするのがあるべき姿と解します。 以上、もう少し住宅困窮者あるいは民間事業者本位の事業運営を求めたいと存じます。
5	藍場浜公園を活かした石上純也氏案の再考について	新ホールの建設について、一県民として意見させていただきます。 現計画のご成婚広場がホール予定地になっていることについては、車両基地を文化センター跡地に移転させて駅の高架化を早期に進められるため、非常に賛成しております。徳島駅とホールの道中にアミコビルがあることでビルの活性化に繋がることや、水辺の賑わいづくりにふさわしいこと、眉山やボードウォーク、阿波おどりの会場と近いことも、大きなメリットだと捉えています。 しかし、計画されている1500席という規模は県を代表するホールとしては中途半端であり、築55年を迎える阿波銀ホールの隣に建てると景観的にも微妙で、単に長年のホール問題を終わらせるためだけの妥協の産物になりかねません。素晴らしい施設を作ろうという熱意が見えず、建築費は高くなるのに安かろう悪かろうの建物になってしまわないか非常に心配です。 阿波銀ホールも築55年と老朽化が進んでおり、将来的に建て替えが必要になった際、両ホールの役割やテーマが、建築家が意図したものとチグハグになってしまいます。それならば、いっそ阿波銀ホールも解体し、一から一体的なグランドデザインを描き直すべきです。 石上純也氏が設計された「花びらホール」の案を、藍場浜公園の敷地に合わせて修正するのはどうでしょうか。当初案にあった「ホールの壁面への映像投射」を藍場浜公園側から見える形で実現できれば、阿波おどりの期間中、藍場浜演舞場の出口の奥に映像が映し出され、素晴らしい景観が生まれるはずです。 最近の展覧会問題をめぐるトラブルにより、知事と石上氏の関係性が拗れてしまった今、このような形に落ち着かせることは現実的に無理なのだろうとも思います。しかし、県民が望むのは勝った負けたの政争ではなく、徳島の100年先を輝かせる最高のホールです。 どうか知事におかれましてはこれまでの喧嘩腰な態度を改め、より良いホールを建てるために柔軟で大局的な判断ができる県政になることを心から祈ります。
6	徳島県公共交通税の導入	○ 後藤田正純徳島県知事は県税の徳島県公共交通税を導入して、徳島県の地域公共交通機関を維持しなければならない。 ※ 具体的には、自家用自動車の保有者の全員から徳島県公共交通税を県民税と共に徴収して、公共交通機関の利用者、JR四国、徳島バスに還元する。 ⇒ 自家用自動車の保有者は、自家用自動車で時間の利益を得ている 自家用自動車の保有者は交通渋滞発生 of 諸悪の根源 自家用自動車の保有者は交通事故発生 of 諸悪の根源 自家用自動車の保有者は空気を汚す地球温室効果ガス発生 of 諸悪の根源（水素燃料電池自動車のミライを除く） ⇒ 自家用自動車の保有者は歩くことがないので、糖尿病発生 of 諸悪の根源

9 都市基盤・まちづくり

	タイトル	意見等
7	南海フェリーと紀淡連絡道路・トンネルについて	南海フェリーについては和歌山県側から存続向けての動きがありますが、協力するには紀淡連絡道路・トンネルの早期事業化及び着工を条件としてほしいと思います。 紀淡海峡大橋及びトンネルで高速道路を神戸淡路鳴門道と接続すると和歌山へは車やバス約1時間程度で行くことができるでしょう。 また阪和道と接続すると大阪なんばまで2時間程度です。 淡路島洲本市由良と和歌山市加太の間の紀淡海峡は約10kmで、海峡部で最も長い由良と友ヶ島間の由良瀬戸は4.7kmと明石海峡大橋の3.9kmよりやや長い程度です。 洲本城（阿波徳島藩家老稲田氏城代）から紀淡海峡を望むとその近さはよく実感できます。 津軽海峡トンネル23kmより短く紀淡連絡道路・トンネルの建設は可能でしょう。 また道路鉄道併用橋・トンネルはデンマークとスウェーデンの間を結ぶオーレスンリンク橋・トンネル約16km（橋梁部8 km、人工島4km、海底トンネル部4km）を参考にすると良いのではないのでしょうか。 鉄道は南海電車や四国新幹線が通れるようにし、南海電車を優先するといいと思います。 南海電鉄多奈川線深日港駅近くの大阪府・深日港は以前徳島フェリーが発着していて馴染みがあります。 南海多奈川線を延長すると淡路島そして大鳴門橋下部を通し徳島へ電車の敷設が可能でしょう。 淡路島には以前淡路鉄道があり電化されていました。 関西国際空港には南海電車が運行しており、徳島からとても早く行けるようになります。 徳島県、和歌山県、兵庫県、大阪府が協力して紀淡連絡道路・トンネルの実現に向け取り組んでほしいと思います。
8	信号が悪すぎます。	お世話になります。 徳島へ来たばかりですが、道がひどすぎます。 どこへ行っても渋滞渋滞一方通行。。 道の作りを気にしたことはなかったですが、徳島ではかなり悪く感じます。 まず信号。。 実際に走れば分かりますが、時間やタイミングや関連性を考えずに設置しているとしか思えないほど悪いです。 車線が少ないや車が多いなどもなく渋滞するのはこのせいだと思います。 また、カーブやわねじれが多く直進できないため危険回避のために速度が落ちておりその結果渋滞しています。 土日にカーナビで渋滞状況を確認し、重点的に交通量調査などを行ってください。 商業施設などの営業や実体の考慮もなく作られているようにしか思えません。 橋も信号が悪すぎです。 直前だけでなくそのルート直線3キロを考えてみて下さい。 堤防や橋もルート変更が強制され渋滞です。 そう、折れ線用車線が渋滞を引き起こすのです。 JR徳島駅の西側も踏切信号にしないのが混雑を解消する気もなく廃棄ガスや温室効果ガスなどの対策をせず時代錯誤も甚だしいと言われてもおかしく無い状況です。 至急対策をお願いします。 小松島も徳島も渋滞が他県に比べてソフトで解決出来るレベルだと思います。 すぐに対応されるのが良いかと存じます。 よろしく願いいたします。

9 都市基盤・まちづくり

	タイトル	意見等
9	徳島県屋外広告物条例 に関すること	「屋外広告物法」の規定に基づいて「徳島県屋外広告物条例」が制定されている。 この中で 第四条 広告物の表示または設置を禁止する地域が規定されている。そして「九 都市公園法第二条第一項に規定する都市公園の区域」が禁止地域として明記されている。 鳴門総合運動公園は徳島県が所有する 8 か所の都市公園のうちの 1 か所です。先日ここを散歩した際 以前に見かけなかった看板が仮囲いに表示されていました。「未来にハイタッチ」「STAND BY THE FUTURE」「イラストと一緒にハイタッチして写真を撮ろう！」と標語そして野球場の電気工事を施工中の 3 社JVの企業名が記載されている。これは表示が禁止されている屋外広告物ではないか？（この条例も難解で 自分もよく理解できていないし、抜け道はあると思うが） だれが許可をしたのか？屋外広告物審議会での審議を経たのか？ それとも これは広告物ではなく いわゆる工事看板なのか？この解釈には無理があると思うが。指定管理者あるいは県の工事担当が勝手に了承したのか？JVが勝手にやったとも考えられる。 違反でないならば その根拠を明確に説明してほしいし、アウトなら直ちに撤去をお願いします。